

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

第一稀元素化学工業株式会社 2022 年度研究助成金の募集

第一稀元素化学工業(株)では、独創的な研究、創意、工夫を対象に助成金の募集を行います。詳細については、下記 HP をご参照下さい。助成テーマ：ジルコニウムおよびハフニウムならびにセシウム化合物の利用を原則とし、新規化合物、材料、応用などの研究および会社や生産の環境改善に関わる創意、工夫などを対象とします。対象者：日本国内の大学、大学院、高等専門学校、高等学校、公的研究機関等に勤務する研究者および教職員を対象とします。助成金額：助成金総額は 2,000 万円です。1 件につき 100 万円を助成します。募集締切：2022 年 4 月 15 日(金)。問合せ先：第一稀元素化学工業(株) 研究開発室 研究助成金事務局 E-mail: grants@zr.dkkk.co.jp 研究助成金の詳細は HP (<https://www.dkkk.co.jp/company/rd/grant>) にて。

徳山科学技術振興財団 2022 年度国際交流助成の公募

徳山科学技術振興財団では 2022 年

度国際交流助成の公募をしています。助成対象：新材料およびこれに関連する科学技術分野の海外における国際会議(2022 年 6 月~2023 年 5 月開催)に参加する研究者(ただし、国内の大学等および公的研究機関に常勤する 45 歳未満の者)。助成金額：1 件 10~30 万円(開催地により異なる)、約 10 件。応募期間：2022 年 2 月 1 日(火)~3 月 22 日(火) 12 時必着。応募方法：下記 HP に記載してありますので、ご確認の上、ご応募下さい。連絡先：745-8648 周南市御影町 1-1 (公財)徳山科学技術振興財団 電話 (0834) 34-2581 FAX (0834) 33-3593 E-mail: zaidan@tokuyama.co.jp 詳細は HP (<https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>) をご覧下さい。

IUPAC Top Ten Emerging Technologies in Chemistry 受賞候補者の募集

国際純正・応用化学連合(IUPAC)では、IUPAC 創立 100 周年である 2019 年を機に、“IUPAC Top Ten Emerging Technologies in Chemistry”と題し、サイエンスとしての「化学」が、いかに社会福祉(Social

well-being) および地球の持続可能性に貢献しているかを広く世間に知っていたり、化学、そして、化学に携わる研究者が果たす役割について深く理解いただくことを目的とした顕彰をスタートさせました。毎年 10 の分野において秀でた功績を収めた研究者を顕彰します。2022 年の対象分野は以下のとおりです(※表記はアルファベット順)。(1) Aggregation-induced emission, (2) Artificial intelligence applied to chemistry, (3) Dual-ion batteries, (4) High-pressure inorganic chemistry, (5) Liquid gating technology, (6) Macromonomers for better plastic recycling, (7) Microbiome and bioactive compounds, (8) Nanosensors, (9) Rapid diagnostics for testing, (10) RNA vaccines. 応募方法：the 2022 Top Ten Emerging Technologies in Chemistry については HP (<https://iupac.org/what-we-do/top-ten/>) をご参照下さい。所定の HP (<https://www.cognitofirms.com/IUPAC1/TopTenEmergingTechnologiesInChemistry2022>) からご応募下さい。募集期間：2022 年 3 月 31 日(木)必着。

東洋合成記念財団 2022 年度 研究助成の募集

(公財)東洋合成記念財団は 2022 年度の研究助成の募集を行います。詳細は下記 HP をご参照、あるいは下記連絡先にお問い合わせ下さい。【募集要項】助成対象研究テーマ：(1)有機・無機および高分子化合物の光化学に関する研究、(2)感光性有機化合物、感光性樹脂およびリングラフィ関連材料に関する研究・有機化合物の不純物除去技術または分離精製技術に関する研究・化学プロセス工学に関する研究・香料および香気成分に関する研究・新規触媒の開発およびそれをを用いた有機合成反

応に関する研究。対象者：(1)国内の大学または学術研究機関に常勤し、研究を主体的に行っている 45 歳以下の研究者、(2)同一の研究テーマで他の財団の助成金等を受けていない方。募集期間：2021 年 12 月 1 日(水)~2022 年 1 月 31 日(月) [助成内容] 助成金額：200 万円/件。助成件数：2 件。連絡先：千葉県市川市上妙典 1603 (公財)東洋合成記念財団事務局 電話(047)320-5766 E-mail: tgk_zaidan@tgcfnd.or.jp <http://www.tgcfnd.or.jp/>

2022 年度第 17 回「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」 募集のお知らせ

ロレアルグループとユネスコが世界規模で展開する女性科学者を支援する共同プロジェクトの理念を継承し、将来を担う日本の若手女性研究者が国内の教育・研究機関において研究を継続できるよう、奨励しています。日本ユネスコ国内委員会との協力のもと、2021 年 11 月 16 日(火)より 2022 年 2 月 28 日(月) 23 時 59 分まで、2022 年度「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」を募集いたします。生命科学、物質科学の分野で、博士後期課程に在籍あるいは、博士後期課程に進学予定の若手女性科学者を対象に各分野からそれぞれ原則 1 年 2 件(2 名)、計 4 件(4 名)を選考し、受賞者に賞状および奨学金 100 万円を贈呈します。募集要項は HP (<https://www.loreal.com/ja-jp/japan/articles/commitments/fwis-japanfellow-award2022/>) よりダウンロード下さい。問合せ先：「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」事務局 E-mail: loreal-fwis-japan@kreo.jp

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限ります。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は1回に限ります。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。
<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。
【使用できない文字例】
・半角カナ；アｶｶﾝ, 記号（約物）；。〔（・/ 等
・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④
 - C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で

代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P ^{2 +}$
 ・下付； $CO_2 \rightarrow CO ₂$
 ・イタリック；*italic* → $<I> italic </I>$

- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切日（当月25日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03) 5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp